



はくろ（白鷺）の散歩Ⅴ

令和5年4月12日
～校長室の窓から～ 令和5年度 No.1
神奈川県立平塚中等教育学校
校長 松本 靖史

【着任のごあいさつ】

令和5年4月1日付で、県立新羽高等学校校長から平塚中等教育学校校長として着任した松本靖史（まつもと やすし）です。

前任の新羽（にっば）高校も、白鷺の二枚の羽を合わせたデザインの校章でしたが、本校の校章にも白鷺が描かれており、偶然に驚いています。

教員としては社会科（日本史）が専門です。若いときは、県立埋蔵文化財センターに配属されていました。2年間、第一東海自動車道（東名高速道路）の厚木～大井松田間の道路拡幅に伴う埋蔵文化財調査で、厚木や伊勢原地区を担当し、毎日大山を間近に望んでいました。

【着任式・始業式】

4月5日（水）に始業式・始業式を対面の形で行いました。今年度は、私自身を含め15名の職員が着任し、本校で勤務することになりました。それぞれの役割で、生徒を支えていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

始業式では、新型コロナウイルス感染症の対応について説明するとともに、生徒にはリーダーに求められる資質である「公平・公正」について、1年間考えてほしいとお願いしました。

2年から6年までの幅広い年齢層の生徒たちなので、こちらの意図がどこまで伝わったかわかりませんが、格差や分断が言われている現在だからこそ、持続可能な社会に向けて「公平・公正」について考えて欲しいと思っています。

【入学式】

4月6日（木）の午後には、第15回入学式を行い、160名の新入生（第15期生）を迎え入れました。

1年生の教室及び廊下



には、14期生の生徒たちによる飾りつけがなされ、新入生を歓迎する雰囲気を作っていました。

新入生たちも、小学4年生～6年生という重要な時期に、コロナによる制限が加わっているため、スムーズな学校生活をスタートできるように。上級生ともども、注意深く見守っていきたいと思っています。

【対面式、翠星祭体育部門ブロック発表】

4月9日（金）には、新入生と上級生の対面式が4年ぶりにリアルで実施できました。新入生が上級生と直接会うことに大きな意味があると考えているので、こういった形で実施できとてもうれしく思っています。

対面式に引き続き、翠星祭体育部門のブロック決めが行われました。各ブロック長からそれぞれのブロックのテーマが発表されたあと抽選が行われ、次のような組み合わせになりました。

色	テーマ	クラス
A (赤)	ワンダーラ	1-3/5 2-1 3-1
	ンド	4-3 5-1 6-1
B (緑)	塔の上のブ	1-2 2-3 3-4
	リンセス	4-1 5-4 6-4
C (黄)	おもちゃ	1-4 2-2 3-2
		4-2 5-2 6-2
D (青)	宇宙	1-1 2-4 3-3
		4-4 5-3 6-3

生徒のみなさんの活躍を期待しています！！